

第十五回 元服立山登拜」募集要項

越中男子は、數(年十五歳 中學二年生)になると靈峰立山へ登拜することが、古くからの慣(な)はしとなつてゐます。今日では、乗り物の發達で、麓(ふもと)から登ることもなくなりましたが、昔は、六禪定と稱して第一に藤橋を渡る「渡り禪定」一ノ谷の「鎖禪定」地獄谷での「地獄禪定」頂上・峰本社での「極樂禪定」そして下りの大走りの「走り禪定」最後は、賽の河原での「石積み禪定」と六道輪廻(りたうりんね)を悟る修行の場として開山されたものです。

富山縣民は、立山の氣高さと、そこから齋(もた)される自然の恵みに畏敬と感謝の念をもつて今日發展をなしてきました。又、浄土山頂には明治三十七年・三十八年の日露戦争に富山縣より出征し戦死された戦歿者二、五九五柱の御靈を顕彰する高さ七米余もの「軍人靈碑」が明治四十二年に建立されました。平成十七年にはその軍人靈碑も美事に再建され、既に浄土山頂には多くの登山者が参拜に訪れてゐます。

大人に成長してゆく、大切な少年期に、正しい日本の歴史・世界史を学び、祖先の恩に感謝し、登拜を通じて感得した強い意志を経験していただきたく、第十五回「元服立山登拜」を実施いたします。

一人でも多く参加體驗されますやうご案内申し上げます。

① 禪定―高山に登り、精神を統一し修行すること。

記

- 一主 催 富山縣護國神社・富山縣護國神社崇敬會
- 一協 賛 富山みらいロータリークラブ・富山南ライオンズクラブ・立山黒部貫光株式会社・青空のみの市
- 一後 援 北日本新聞社・北日本放送株式会社・富山テレビ放送株式会社・株式会社チ ユーリップテレビ
- 一協 力 立山山莊協力組合
- 一期 日 平成二十六年八月二十四日(日)二十五日(月)二十六日(火)二十三日
- 一目的 地 立山三山 浄土山・雄山峰本社・別山(駆け)
- 一ガイド 立山ガイド協會 佐伯高男氏 佐伯知彦氏
- 一参加 費 壹萬圓 由(莊宿泊代・保険料のみ) サポーター(大人)参加費 貳萬圓
- 一申し 込 み 富山縣護國神社 富山市磯部町一の一 電話 〇七六 四二一 六九五七 FAX 〇七六 四二一 六九六五
- 一募集 人数 平成二十六年六月一日(七月三十一日)迄(切日)
- 一募集 対象 十名 満員次第(切)(班五名・二班編成)
- 一その他 小学校四年生(高校三年生)
- 一コース 健康保険証の写しが必要となります。

ご利用の際は、登山用品レンタル店ターボー 〇七六―四八二―二〇〇)までお申出ください。ご不明な点などありましたら富山縣護國神社 〇七六―四二一―六九五七)までご連絡ください。



1日目 宿泊 室堂山莊
076-455-5780
標高 2450m



2日目 宿泊 内蔵助山莊
090-5686-1250
標高 2800m



内蔵助山莊より見るご来光



※ 天候その他の理由により変更することがあります) 交通手段説明 (バスでの移動) ↓) ケーブルでの移動 (●) 歩きでの移動 (―)

- 一日目 富山縣護國神社 集合 六時三〇分) ↓ 千寿ヶ原 (●) 美女平 ↓ 追分 ― 一ノ谷・獅子ヶ鼻 ― 鏡石平 ― 天狗平 ― 室堂 ― 玉殿の岩屋 ― 室堂山莊 (泊)
- 二日目 室堂山莊 ― 浄土山 軍人靈碑参拜) ― 一の越 ― 御製碑 (一の越・立山の御歌奉唱) ― 雄山山頂 峰本社元服成就祈願祭 ― 大汝山 ― 富士の折立 ― 真砂岳 ― 内蔵助山莊 (泊)
- 三日目 内蔵助山莊 ― 別山山頂 ― 別山乗越 ― 室堂乗越 ― 雷鳥沢キャンプ場 ― 雷鳥沢ヒュッテ ― みくりが池 ― 室堂 ↓ 美女平 (●) 千寿ヶ原 ↓ 富山縣護國神社 十六時 解散)

参加者氏名 ふりがな		住所		電話番号		学校名	
() 年 月 日生		〒 ()					
保護者氏名		保護者氏名		学年		学年	

申し込み書

取り取り線